

毎度お世話になっております。株式会社シロクマです。暖冬予報から一転、けっこう寒さが厳しくなりそうな今年の冬ですが、風邪などひかれていませんか？年の瀬が段々と近づいてまいりましたが、一年間色々とお世話になり、ありがとうございます。来年もどうぞよろしく願い申し上げます。皆様、どうぞ良いお年をお迎えください。

今月のホット情報

靴を履く・脱ぐ動作がとっても楽に！

玄関にあれば便利な「収納いす」



SS-112

収納時



SS-110

収納時

バリアフリーの浸透で、玄関の段差が小さくなっている最近の住宅。人に優しいのは確かですが、上がりかまちに腰を下ろして靴を履いたり脱いだり、ということができなくなりました。

ちょっと腰掛けるところがあれば、楽で便利なんだけど・・・そんなニーズにお応えするのが、シロクマの「収納いす」です。付属のコーススレッドとナイロンプラグで、壁面にらくらく取り付け。後付けタイプなので、新築はもちろん、リフォームにも最適です。

使わない時は簡単に折り畳み、コンパクトに収納できるので、手狭な玄関でも邪魔になりません。材質は温かみと上質感のある集成材で、耐荷重は100kgf。丈夫なので、安心してお使いいただけます。

SS-112はクッション付きで、ソフトな座り心地。座面の高さは380mmです。

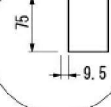
巾木のある壁面にもスムーズに取り付けられるよう、ひと工夫を凝らしています。【右写真真説明参照】

SS-110は380mmに加え、480mmタイプもご用意。

ともに木の風合いを生かしたクリア塗装で、インテリア性にもこだわっています。



最大75×9の巾木に対応可能です。



巾木のある壁面に取付の際は取り外して下さい。

セミナーレポート

誰もが理解し、納得できる方向性を示すのがリーダー



「顔が見える最後の銀行家」という意味を込めて、「ラストバンカー」と呼ばれる三井住友銀行名誉顧問の西川善文氏。我々の記憶に新しい日本郵政社長解任劇はもちろん、様々な修羅場をくぐってきた西川氏が語る「リーダーシップ」とは？——講演会の趣旨をまとめてみました。

「リーダーシップは経営者と上司に不可欠のものだが、役職に応じてその意味合いは違うし、重要度が高まっていく」——西川氏は開口一番、そう語りました。リーダー像として、「黙って着いて来い」式に無理やり引っ張っていくのは「下」、説明・説得して納得させるのは「中」、社員が自主的に喜んで着いて行くのは「上」という見方を示します。上に立つ人間が短期的な目標の達成ばかりに明け暮れていては、社員に残るのは疲弊感や閉塞感ばかりで、やる気や士気、モチベーションはどうなるかも問い掛けます。

「経営者が方向性を示しているつもりでも、社員がそれをよく理解し、納得しているかが問題」と西川氏。「誰もが納得できるトンネルの先の光、企業理念やビジョンと深く関係した方向性を“具体的に”示す必要がある」と力説しました。

しかし、「企業理念やビジョンがあっても、使われていないことが多い。業務上の指針や方向性を示すものとして使われなければ意味がない」と指摘します。企業市民として何ができるかという使命感、日々の経営を行う上での価値観といった哲学のある企業の場合、単なる短期利益追求型の企業と比べ、社員が大きな仕事をするといえます。